

◆ニックネーム・グループ名（人数）

キキ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

地球温暖化を防止するために

活動の動機

地球温暖化が進むと気温上昇や地球に住む動植物に悪影響が及んでいることを知り少しでも地球温暖化防止の活動に貢献したいと思い13番のマークを選びました。



取組・活動実施日

令和3年8月5日から令和3年8月7日

ゴール

13 14 15

解決したい地域の課題

地球温暖化が進む原因である気温上昇に関係しているヒートアイランド現象、温室効果ガスの排出などを防ぐ活動を行っていきたいです。

目指す将来の姿

地球温暖化が進んで起こっている気温上昇や動植物などの生態系への悪影響を防ぎ、動植物が住みやすい世界になったら良いと思います。また、一人一人が地球温暖化について関心を持ち、地球温暖化対策を行う世界になってほしいです。

活動の内容

地球温暖化の気温上昇に関係しているヒートアイランド現象を緩和するために家のベランダに植物を植えて窓からの日光を防ぎ室内の温度を下げることや大量の水を使わないように米を洗った水を捨てるのではなく植物にその水を与えるなど大量の水を使わないように心がける。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

さかまき（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル Check Food

活動の動機 現在、食品ロスが多く少しでも減らしたいと思ったから。



取組・活動実施日

令和3年8月1日から令和3年8月7日

ゴール

2 13

解決したい地域の課題

生ゴミの量を減らす。

目指す将来の姿

今よりもだいぶ食品ロスが減っていて、飢餓がゼロに近づいている姿。

活動の内容

家にある物や、消費期限が近いものを把握してその材料を使って料理する。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

くじら（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル フードマイレージを減らそう

活動の動機

気候変動の原因は、温室効果ガスによる地球温暖化です。地球温暖化の原因となっている温室効果ガスを、どうすれば減らす事ができるのか、私たちにもできる具体的な解決策を知りたいと思い、この活動を選びました。



取組・活動実施日

令和3年8月8日から令和3年8月12日

ゴール

8 11 13

解決したい地域の課題

地球温暖化を原因とする気候変動によって、干ばつによる飢饉や集中豪雨による洪水、海面上昇による海岸浸食など、人々の暮らしに大きな影響が現れ始めていることです。

目指す将来の姿

目指す将来の姿は、地球温暖化対策が進んだ低炭素社会や、環境への負荷が少ない循環型社会、自然環境の保全が図られた自然共生社会です。温室効果ガスの排出量を減らすために、地産地消を意識した買い物をし、私たちにとっても、環境にとっても優しい社会にしていきたい。

活動の内容

食材の輸入に伴う環境への影響を数字で表した「フードマイレージ」を減らすために、地産地消を意識した買い物をし、その食材で、5日間料理を作って食べるという活動です。5日間のうち買い物へは、2回行き、地元で獲れた食材のみを購入します。今回の活動では、「豊橋産」のみの食材を購入し、5日間使うことをポイントに加えました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

さっきー（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

コーヒーかすの循環

活動の動機

毎朝、父がインスタントコーヒーを飲むのでコーヒーかすがたまる。そのコーヒーかすは一回使い終わると廃棄せざるを得ないのでもったいないと思い、廃棄せずに他の使い道はないかと考えた。



取組・活動実施日

令和3年7月19日から令和3年8月3日

ゴール

13

解決したい地域の課題

ゴミの排出量を減らすこと

目指す将来の姿

循環型社会への取り組みの一つとして、ゴミの排出量を減らし地球温暖化を抑制することができる。SDGsの達成目標としては13番の「気候変動に具体的な対策を」を達成できる。

活動の内容

毎朝、父が飲んだインスタントコーヒーのコーヒーかすを入れ物に入れる。これを1週間続けて、1週間後にどれだけ溜まったかを計量ばかりで測り記録する。使い終わってすぐの湿ったままのコーヒーかすを撒くとカビが生える原因になるため、日が当たる場所でしっかりと乾燥させることがポイント。乾燥させたコーヒーかすをあらかじめ除草されている場所に撒く。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ツキ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

我が家の食品ロスを無くそう！

活動の動機

家庭での食べ残しや、賞味期限、消費期限切れで捨てている食品の量が多いと感じ我が家ではどのくらいの量があるのが気になり、食品ロスに興味を持ったのと、貧困により、苦しんでいる人がいると知ったからです。



取組・活動実施日

令和3年8月1日

ゴール

1 2 13

解決したい地域の課題

少しでも食品ロスを無くしていきたい。
現状、我が家では食べ残しや調理の際に出る本来なら食べられる排気部分、賞味消費期限切れなどが多いため、解決していきたいです。

目指す将来の姿

自分自身、食品や物を購入する際消費方法などの食品ロス対策を考えながら家庭での食品ロスを無くしていき、最終的には貧困により満足に食べ物を得られていない多くの人々の将来のため、少しでも貢献したいです。そして、貧困、飢餓が原因で命を落としてしまう人がいない世の中になって欲しいです。

活動の内容

まず初めに、我が家のストック棚、冷蔵庫の中の食品をだし、賞味期限、消費期限が切れているもの、腐っているものを探します。
次に、どうして期限切れが出てくるのか、どういうものが多く切れているかなど系統を見つけます。そして、私が見つけ出した解決法はこまめに切れているものがないか確認することと、買ったらすぐに小分けにして、冷凍するという方法です。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ななな （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 環境に良い事を

活動の動機 私はレジ袋の有料化をきっかけに、手作りのトートバッグを作りたいと思いました。



取組・活動 実施日

令和3年8月14日

ゴール

13 14 15

解決したい地域の課題

レジ袋が有料化されても自分のバックを持って行かずにお店で買っている人を見かけるのでそういう人たちを少しでも減らしたいと思いました。

目指す将来の姿

プラスチックごみによる海洋汚染問題を無くして少しでも住みやすい環境にしたいですし、地球に優しい取り組みができるようにしたいと思いました。

活動の内容

自分が着なくなっていらなくなった服の布を使ってトートバッグを作りました。新しく布を買うのではなく、着なくなっていらなくなった服の布を再利用する事ができて環境にもいいと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

シロクマ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 持続可能な形で生ゴミ削減

活動の動機

世界で「CO2実質0」を目指して様々な取り組みをしているので、自分も何か環境が良くなる事をしようと思い、方法を考えていたらお母さんが「生ゴミ捨ててきて」と言ったので生ゴミ削減にしました。



取組・活動実施日

令和3年7月25日から令和3年8月15日

ゴール

7 12 13

解決したい地域の課題

豊川でしじみ取りをした時、金属の何かや、布切れなどが埋まっていたり落ちていたりしたので、その辺りや港町公園側の豊川清掃を地域の人でやるのはどうかと思いました。

目指す将来の姿

豊橋市全体が、ゴミ廃棄率が去年より下がっているという状況を作りたいです。どの家庭でも生ゴミは干して捨てていたり、土に埋めて肥料として使ったり、色々な工夫をして生活している町になっていったら、それが他の地域に伝染していくかなと思います。

活動の内容

野菜の皮や卵の殻などを3日ほど干して、それを細かく砕きます。そしてそれらを土に混ぜ、トマトを育てる用の土にします。5日経った後トマトを見てみると、ただの土との変化はありませんでしたが、ちゃんと伸びていて普通の土として利用出来ました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

家庭菜園

活動の動機

コロナ禍でさまざまなことが変化の中で、収入が不安定なため買い物もよく考えてするようになりました。お金に限りがあるので、買うものにも制限がかかりそれによって食物のありがたさに気づいたからです。



取組・活動 実施日

令和3年5月5日から令和3年8月14日

ゴール

12 3 13

解決したい地域の課題

地産地消です。豊橋市の特産物は、ヤマサのちくわ、うずらの卵、次郎柿、しそなどたくさんものがあります。せつかく自分の住んでいる地域にすてきな食物がたくさんあるなら自分たちで消費したいなと思います！

目指す将来の姿

全国の人たちが、全員自給自足をしてほしいわけではないけれど、家庭菜園やさまざまなことを通して心が豊かになったらいいなと思います。家庭菜園の他にも、家庭それぞれでいいと思うので、自分たちのできることから始めてほしいなと思います。

活動の内容

育てる上で、気をつけたことがいくつかあります。
 その1:土づくり
 作物の多くは通気性の良い土を好み、通気性の悪いと腐ってしまう可能性があるため、水を上げすぎないようにした。
 その2:植え方
 たくさん植え付けてしまうと生育が悪くなり、収穫量が減ってしまうため間隔をとりながら植えた。それ以外には、植物によっていろいろ工夫しながら育てました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

和田慎太郎（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 二酸化炭素を減らそう

活動の動機 自分は以前ニュースで、地球温暖化について取り上げられているのを見て、このsdgs13のための活動をしようと思いました。



取組・活動 実施日

令和3年8月4日

ゴール

1 13

解決したい地域の課題

解決したい地域の課題は二酸化炭素が多く排出されているのでそれを削減することが地域の課題だと自分は思っています。

目指す将来の姿

自分が目指す将来の姿は、二酸化炭素が少しでも減ったならこの活動は成功だと思っているので少しでも減っている環境になっていたら良いなと思います。

活動の内容

自分が庭に植えたいと思う植物を買い、その植物を植えます。そして、その植物が枯れないように適度に水をあげ続けることです。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

食材を無駄なく使おう！

活動の動機

母がご飯を作っている様子を見ると、食べれそうな部分が捨てられていて、食べることが出来るのならば無駄なく使った方が良いなと思いました。また、ゴミ削減にも繋がり環境法にも繋がってくるなと思いました。



取組・活動実施日

令和3年8月10日から14日

ゴール

12 13

解決したい地域の課題

ゴミの量が多くて、そのせいで地球温暖化が進んでしまっている原因でもあり、生ゴミも多いので、食べれるけど捨ててしまっていることを無くす

目指す将来の姿

誰もが食材を無駄なく使う活動を実践することで、今まで捨てられていた食材の皮や茎、葉などが捨てられなくなるので、ゴミの削減に繋がり、そこから環境保全や地球温暖化の進行を少しでも遅らせることが可能である。

活動の内容

インターネットを使って野菜で捨てられている部分は食べることが出来るかを調べた。(大根やにんじん、ごぼうなどの根菜類、大根やかぶの葉、ブロッコリーやカリフラワーの茎、ピーマンやカボチャなどのワタや種など食べれるものが沢山あった。)実際に調理をした。(にんじんの皮の炒め物、ほうれん草の茎とアスパラガスの根元を使った味噌汁)

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ユトリロ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

エアコンを使わず夏を乗り切ろう

活動の動機

私達はエアコンを利用している
 エアコンは電力を多量に使うので環境に与える悪影響は大きい
 エアコンを使わずに生活できるようになりたい



取組・活動実施日

令和3年8月12日

ゴール

13

解決したい地域の課題

エアコンを利用している。
 エアコンは電力量が多いので地球温暖化の促進に繋がってしまう

目指す将来の姿

エアコンを使わず快適に夏を乗り切れる社会

活動の内容

扇風機は電力をあまり使用しない。
 しかしあまり涼しくはならない。
 そこで扇風機の後ろに保冷剤を取り付けた。すると涼しく感じるできるようになった。
 電力をあまり利用しないのででも電気代を気にせずを使うことができる。環境にもよく一石二鳥である。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

あああああ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル ゴミ、減らしてみた

活動の動機

日々地球温暖化が進んでいてその主な原因の1つにゴミの燃焼による二酸化炭素の排出が挙げられる。そのため、ゴミを削減しようと思ったからだ。



取組・活動実施日

令和3年8月29日

ゴール

13 8 15

解決したい地域の課題

家庭などからのゴミの燃焼によって二酸化炭素などの温室効果ガスの排出により地球温暖化が進んでいること。

目指す将来の姿

地球温暖化にならないように二酸化炭素の排出量がゼロになることと、また、いつまでもリサイクルによって資源がなくなったりせず今と未来の幸せの両立ができるように持続可能な社会を作っていくことです。

活動の内容

スーパーでエコについての取り組みがされているので、スーパーにタッパーを持って行き商品を購入すると、出るはずだったプラスチックゴミを削減できるのでそれを行った。スーパーの入り口にリサイクルボックスのようなものが設置されているのでそれにペットボトルと牛乳を入れた。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 冷蔵庫クリーン！

活動の動機

食品ロスが増えており、無駄な食品の廃棄により処分の際二酸化炭素が発生し地球温暖化につながったり環境汚染の原因になる。また、飢餓に本当に困ってる人に渡ることが出来る食品もあると思ったから。



取組・活動実施日

令和3年8月20日

ゴール

2 13

解決したい地域の課題

環境汚染を減らし、綺麗で住みやすく、空気の綺麗な都市にしたい。また、食品ロスを減らしゴミの量を少なくする。

目指す将来の姿

食品ロスをへらし、綺麗で住みやすい街にするのはもちろん、栄養不足で困っている人々に、食品ロスが無駄にならない分を渡せるように困っている人を一人一人の少しの努力で叶えられるようなそんな将来の姿がめざせたらいいと思う。

活動の内容

冷蔵庫の中身を整頓し見やすくする。賞味期限、消費期限が切れているようなものをなくし、その前に料理に使えるようなしっかり使えるように整頓してきれいに、ピカピカにする。冷蔵庫の一角に、賞味期限が近いものを入れるところを設けてそこから料理に使えるようにする。1週間に1回ほど整頓する機会を設ける。冷凍庫は奥のものも忘れがちなのでより見やすくきれいにする。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル プラスチック削減について

活動の動機

2020年7月からレジ袋の有料化が始まるなど、今世界ではプラスチック削減を目標に動き出していて、プラスチック削減はとても身近なもので今の自分が1番挑戦しやすいと感じたのでやってみようと思いました。



取組・活動 実施日

令和3年8月14日から令和3年8月21日

ゴール

7 13 14

解決したい地域の課題

2020年7月からレジ袋の有料化が始まっているにも関わらず、レジ袋を購入する人がまだまだ沢山いるということと、マイボトルを使わず、ペットボトルを使用する人が多いということ

目指す将来の姿

エコバッグやマイボトルを使用することが当たり前の世の中になり、プラスチック削減が進むことで環境汚染の改善やプラスチックを燃やすことで出てるCO2を減らせるようにしたい。短期間使うだけでなく、長期間使い続けることによって少しでも多くプラスチック削減できるようにする。

活動の内容

1週間エコバッグとマイボトルを使うようにする。エコバッグは買い物をする時に必ず持って行くようにする。マイボトルは部活で学校へ行く時に中にお茶を入れて持って行くようにする。マイボトルは、その日の気温や天気によって大きさを調整するようにすることで途中でお茶が無くなることを防ぐ。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

家庭の新品の未使用品は何円で売れるのか？

活動の動機

昔の日本は3Rが当たり前だったが、戦後の日本は物が溢れてみんなが使い捨てをするようになったことや、今環境問題が深刻になってきていることから、家庭でできることで取り組もうと思ったから。



取組・活動実施日

令和3年8月16日から、令和3年8月29日

ゴール

11 12 13

解決したい地域の課題

ゴミの削減と、地球温暖化の防止

目指す将来の姿

3Rのエコ活動をすることで、地球温暖化を防ぎ、使い捨てではなく使い回しをして、ゴミを減らす。そして、限りある資源を有効に使う。

活動の内容

家の中を掃除して、使わなくなったこたつを資源化センターに処理した。次にハッピーセットのおもちゃをマクドナルドに持っていき、おもちゃリサイクルBOXに入れた。そして、新品の未使用はリサイクルショップで買取をしてもらった。たまっていた、牛乳パック、新聞紙、雑誌、ダンボールはカーマホームセンター、マックスバリュ、フィールのリサイクルステーションにリサイクルした。ペットボトルキャップも、回収箱にいれた。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

今年の夏こそ快適に！

活動の動機

近年の夏の暑さは厳しくなる一方なので地球温暖化を少しでも食い止めようと家庭でできるエコ対策を考えた。



取組・活動 実施日

令和3年7月17日から令和3年8月31日

ゴール

7 13 15

解決したい地域の課題

植物をたくさん植えて緑を増やす。電化製品をあまり使わないエコな生活を送れるように工夫して生活を送る。

目指す将来の姿

地球温暖化防止を意識したエコな生活を送れるようにする。ささげ棚のように電気製品を使わず空気に綺麗になり、ご飯も楽しめる工夫が詰まった対策を今後も積極的に取り組む。SDGsの17の項目を常に意識し少しでも協力できるように心がけて生活する。

活動の内容

育てている野菜の中から、つる性のものを選ぶ。今年はささげに決定！ささげをすだれのもとに定植する。毎日の夕方に水やりを忘れず行う。そしてささげが育ったらすだれの内側と外側の気温を測る。結果は内側が33度、外側が40度と差がとてもあった。このようにささげ棚は枯れるまで涼しくエコな生活を送ることができた。育ったささげは料理に使い家族と楽しむ！

◆ニックネーム・グループ名（人数）

18f18m22n01a10t (1 人)

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

生態系の保全

活動の動機

外来種による日本の在来種の絶滅及び減少を止め、日本元来あるべきの豊かな自然があった頃に戻すため。



取組・活動 実施日

令和3年8月30日から令和3年8月31日

ゴール

14 13 15

解決したい地域の課題

減少傾向にある在来種を保護すること。外来種をできるだけ多く駆除する(締めて持ち帰る)こと。

目指す将来の姿

日本元来の豊かな環境にもどり、食物連鎖が崩れることがない自然な環境。後はヒアリやセアカゴケグモのケースであったように貿易船に何も乗っていないことを確認してから出発することを心掛けてほしい。

活動の内容

豊橋市の向山公園にある大池に赴き、そこで1時間弱タモを用いて漁りました。その結果テナガエビ10数匹、ブルーギル2匹の稚魚を含め3匹の存在を確認。ブルーギルは締めるためにハサミの必要がありましたが、僕はそれを持ち合わせていなかったため返すことにしました。テナガエビは飼育用と餌用とで持ち帰ることにしました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

佐藤雄飛（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

電気の無駄使いをやめよう

活動の動機

最近雨が多く気温が高い日も多く、地球温暖化の要因の一つである電気使用量を削減したいと思った。



取組・活動実施日

令和3年8月1日から令和3年8月25日

ゴール

13 7 11

解決したい地域の課題

地球温暖化を抑えるためには個人ではなく、地域全体で取り組めることを共有し実行することが必要。

目指す将来の姿

一人一人ができることを考え実行し、支え合って共存していくこと。

活動の内容

暑い時期はエアコンの使用時間が長く電気使用量が多いのでエアコンの設定温度を下げた。電気使用量を下げることができたと思うが、具体的にどれくらい下げることができたのか分からなかったところが課題です。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

愛知県立豊丘高校（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 家にあるもので再利用

活動の動機

海が人間が出すゴミによって汚れてしまっていて、自分たちにとって身近な事だし、関わりが深い問題だから。それに、目に見える問題なので危機感を持って考えることができると思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月21日

ゴール

14 12 13

解決したい地域の課題

海に流れてしまっているゴミを、少しでも減らしたいということ、家にあるものを再利用して、生活が豊かになってほしい。

目指す将来の姿

海のゴミを減らして、海に住む生態系への影響がなく、魚など海の生物を食べている人間にも、安心して生活ができるようになる。

活動の内容

普段捨ててしまうペットボトルと、使わずに余っている人も多い保冷剤などを使って、芳香剤を作り、重曹と水を使って消臭スプレーを作りました。ペットボトルは、底を切り取って容器として利用し、保冷剤や重曹には消臭効果があるので、普段の生活で役に立つと思います。家にあるもので短い時間でできるので取り組みやすいと思います。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル つくる責任つかう責任

活動の動機

私は世界中に使えるのに捨てられる物、食べられるのに捨てられる物が多いということを知りこの活動を選びました。



取組・活動実施日

令和3年8月14日から令和3年8月18日

ゴール

12 11 13

解決したい地域の課題

必要なものだけ買って無駄をなくす
使わなくなった服は捨てるのではなく寄付するなど困っている人達を助けることができるようにする。

目指す将来の姿

必要のないものは買わない、自分の食べられる量だけ食べなものを買うと言ったことを実践することによってつかう責任、つくる責任や地球温暖化などの環境問題を解決したりできる一つの方法だと思ふ。一人一人が意識していける社会になってほしい。

活動の内容

食品ロスを減らすために買い物リストを作った。最近では着られるのに捨てられる服がたくさんあります。
服の正しい処分方法は自治体のゴミに出す、いらぬ服を無料で寄付する、リサイクルショップで引き取ってもらうなどいろいろなその中の一ついらぬ服を無料で寄付するという活動を行いました。環境問題や困っている人達のためにこういった活動は大切だと思いました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 私たちにできること

活動の動機 今年の夏は暑いと感じ、暑くなっている原因である地球温暖化をとめるために、私たちに何ができるのかと思ったから。



取組・活動実施日

令和3年8月20日から令和3年8月23日

ゴール

11 13

解決したい地域の課題

今生きている人たちだけでなく、これから生まれてくる人たちのためにも地球温暖化などの環境問題を解決していきたい。

目指す将来の姿

二酸化炭素の量を減らすことで地球温暖化をとめることができ、今生きている人たちだけでなく、今後生きていく人たちにとって、快適に、過ごしやすい町にする。また、対策を考えることで地球温暖化以外の問題にも解決できるようにする。

活動の内容

1日分の家庭で出るプラスチックごみ、燃えるごみ、生ごみの量を計測することを2日間やる。また、ごみの量を減らすよう工夫して同じように1日分のプラスチックごみ、燃えるごみ、生ごみの量を計測することを2日間やる。それぞれの種類のごみで、意識して生活したらどのくらいのごみを減らすことができたかを数値をみて比べる。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

着なくなった服に次の活躍を！

活動の動機

私はユニクロで服を回収するボックスを目にしました。なかなか利用する機会はありませんでしたがこれを機会にこのような取り組みをする企業や団体について調べ、実際に利用してみようと思ったのがきっかけです。



取組・活動実施日

令和3年8月23日から令和3年8月27日

ゴール

3 12 13

解決したい地域の課題

規模がすごく大きくなってしまおうのですが、大量の衣服の処分や制作によるさまざまな環境問題、途上国での衣料不足の解決です。

目指す将来の姿

誰かが気なくなった服を譲ることで全ての人が服を着て健康に過ごすことと、服を処分する量を減らし、リユース、リサイクルをすることで、環境汚染の対策や新しく消費する資源を減らすことのできる姿だと思います。

活動の内容

取り組みを調べました。団体はNPO法人ワールドギフトなど。貧しい人や難民などに届けているようですが、お金が発生します。企業ではユニクロやH&Mなど。両者も近くの店舗へ渡しに行くだけなので、手軽にできます。私はユニクロに寄付をしました。本来禁止の写真も撮らせていただき、話によると、その後難民へ送るものとリサイクルするものに分けそれぞれ役立つみたいです。こういったものは積極的に参加していきたいです

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 地域に愛される川を目指して**活動の動機**

朝倉川はゴミがポイ捨てされているのでそのような川はダメだと思い今回の活動を通して綺麗にしようとみんなで考えたため

**取組・活動実施日**

令和3年8月9日

ゴール

13 14 15

解決したい地域の課題

朝倉川の汚い印象が少しでも改善された

目指す将来の姿

川の生き物を増やしていきたい。みんなが遊べるような川にしたい。

活動の内容

みんなで集まってゴミ袋に捨てられているゴミを拾い一帯のゴミを無くしました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

プラスチックごみ削減して海の生き物を守る

活動の動機

プラスチックごみが原因で命を落としてしまった海の生き物がたくさん居ることを知り、可哀想だから何とかしてあげたいと思ったことがきっかけです。



取組・活動 実施日

令和3年7月30日から令和3年8月13日

ゴール

14 15 13

解決したい地域の課題

このまま何も考えずにプラスチックごみを使って生活していくと、人間以外の生き物や地球などに悪い影響を与えてしまうので、少しでも多くの方がプラスチックの量を減らしていくことです。

目指す将来の姿

人間が陸上や海に捨ててしまったプラスチックごみが原因で、命を落としてしまうさまざまな生き物がたくさん居ます。なので、このような現在の環境を改善しながら海洋資源などを安全に保ち、持続可能な形で利用できる世界です。

活動の内容

外に出る時は常にマイバッグやマイボトル、マイ箸などの自分のものを持参することや、食品の保存はフタ付き容器を使いラップの使用を減らすことなどの、身近で少し気おつけければ出来そうな活動をしました。
家族や近所の人などの身近な人にも呼びかけをしたり、その近所の人にも友達や職場の人に呼びかけてもらったりして、なるべく多くの人に活動してもらいました。